

# 令和3年度事業報告書

はじめに

令和3年の我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、年初から9ヵ月間のうち実に約8ヵ月弱が緊急事態宣言下となり、その後もまん延防止等重点措置が繰り返し発令されるなど、経済活動に大きな制約を受けました。その様な景気の落ち込みと持ち直しを繰り返す中、東京五輪を無観客で開催し景気押上げの効果も有り10月以降、経済社会活動の段階的引上げに伴い、個人消費が上向き、景気は持ち直しの動きもみられましたが、新たな変異株の出現が一部商品供給制約によるサプライチェーンの混乱など国内景気は先行き不透明な状態が続き、今後も注視していかなければなりません。

又、我が国の総人口は（2021年9月15日総務省推計）は、前年に比べ51万人減少している一方、65歳以上の高齢者人口は、3640万人と前年（3618万人）に比べ22万人増加し過去最高となりました。

こうした状況の中、我が公益社団法人沼田市シルバー人材センターは（自主・自立、共働・共助）の理念の下に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に重点を置き沼田市を始めとする関係当局のご支援・ご協力や、各種団体様及び発注者様・地域の皆様のご理解・ご協力をいただき会員・役職員が力を合わせ地域社会に密着し更なる高齢者への就業機会を拡大すべく事業運営に努めてまいりました。また、長きに渡り緊急事態宣言やまん延防止重点等措置が発令されるなどした事により、イベント・研修会・サークル活動を今年度も計画しておりましたが、中止や延期が相次ぎ活発な活動ができませんでした。

事業概況においては、正会員数が460名で同数、受託事業配分金が、1億6,058万円で8万円（0.04%）の減、派遣事業収益が74万円で11万円（14%）の増、新総合事業においては、44万円で9万円（20%）の増でありました。

次に基本方針に基づく実施事項について、報告いたします。

## 1. 会員の拡大活動の推進

「シルバーぬまた」を発行し全世帯に配布し周知を図り、沼田市発行の広報ぬまたに会員募集広告掲載、入会案内ポスターの掲示や年13回の入会説明会や個別での入会説明会を開催しより多くの高齢者への入会促進に努めてまいりました。サークル活動も計画しておりましたが新型コロナウイルス感染拡大に伴い活動を行えませんでした。昨年新規に立ち上げましたホームページも随時更新し周知に努めてまいりました。

## 2. 就業開拓提供事業の推進

コロナ禍の中ではありましたが、地域のさまざまなニーズに応えるべく多様な就業機会を、公共団体様・民間事業所様・一般家庭様等から引き受け事業を推進してまいりました。

## 3. 安全適正就業事業の推進

安全適正就業優良センターとして2年連続にて県連合会より表彰を受けました。

今後も表彰を継続して受賞できるよう、コロナウイルス感染拡大防止対策に重点を置き、各現場への巡回指導を続け、更には会員が使用する器具の点検・修理等など、安全に関する会員の安全意識の高揚を図り、会員が安心・安全に就業出来るよう努めてまいりました。適正就業に置きましても「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った事業運営に努めてまいりました。

## 4. 高齢者活用現役世代サポート事業の推進

沼田市発行の広報ぬまたに広告を掲載して多くの市民（高齢者）の方々に沼田市シルバー人材センターを知っていただき、ホームページを活用して多方面への沼田市シルバー人材センターの周知を図りサポート事業の推進に努めてまいりました。